



暑熱対策を行いましょう

今夏は暑くなる見通しです。

家畜が快適に過ごせる環境を作り、生産性の低下を防ぎましょう。

家畜が暑さを感じる温度



約19℃



約26℃



約22℃



暑熱被害

- ・家畜のへい死
- ・乳量の低下
- ・食欲不振
- ・繁殖能力の低下

引用:「やさしい畜産技術の話」

対策のポイント

①畜舎内に熱をためない

⇒換気扇、扇風機、ダクト送風機による送風

☆夕方以降もしっかり送風し、家畜の体温を下げましょう。

☆定期的な空調機器の清掃は、送風効果を高めるほか、節電にもつながります。

②舎外からの侵入熱を減らす

⇒よしず等による遮光、屋根に散水、屋根への石灰塗布

③飼料給与等を工夫する

⇒涼しい時間に給餌、ビタミン・ミネラルの補給、
新鮮な水の十分な給与

農場作業の際は、こまめな水分補給など、熱中症に十分注意してください。

岐阜県中央家畜保健衛生所

〒501-1112 岐阜市柳戸1-1

TEL : 058-201-0530

FAX : 058-201-0531

Email : c24502@pref.gifu.lg.jp

